2026年9月

青 空 機 械 新 聞

業界ニュースとトレンド紹介

発　行
第43号

IMTS2026(シカゴショー) 現地リポート！驚異の「自律化」と「産業用AI」

シカゴで目撃した製造業の未来、深刻な人手不足への現実解

2026年9月14日から19日までの6日間、米国シカゴのマコーミック・プレイスにて、西半球最大級の製造技術見本市「IMTS 2026」が開催されました。当社も現地へ飛び、最先端の潮流を視察してまいりました。今回の来場者数は9万人を超え、会場は世界中の熱気に包まれていました。そこにあったのは、もはや単なる「機械の展示」ではなく、深刻な人手不足を力技で解決しようとする「完全なる自律化とAIの実装」の姿でした。



※IMTS会場前のモニュメント前にて。

ＡＩでプログラム不要

従来の工作機械やロボットの導入で障壁となっていた、複雑なＧコードや専門的なプログラミングの入力作業は不要になりつつあります。

発行元 会社概要
会社名：株式会社青空機械 (あおぞらきかい)
代表者：青木 佑典(あおき ゆうすけ)
主な事業内容：工作機械販売
住所：新潟県新潟市東区中山4-4-13-3
TEL：070-8303-6632
FAX：050-3588-8241
E-mail：aoki@bsmt.co.jp

会場では、ＣＡＤ図面(ＤＸＦ等)を直接取り込むだけで、ＡＩが最適な加工ルートを自動生成するシステムが多数出展されました。さらに「ここをバリ取りして」と言葉で指示を出すだけでロボットが自律的に動く技術も登場しています。専門エンジニアを確保できない小さな現場でも、即戦力として導入できるレベルまで実用化が進んでいます。

夜間無人の小型セル

工作機械にロボットアームや自動計測器を小さく一体化させた「自動化パッケージ」が会場の主役となりました。
昼間に少人数で材料の段取りを行えば、夜間はロボットが自動でワークを脱着し、無人で加工から寸法測定・品質検査までを完結させます。大企業のような大型ラインではなく、中小企業の敷地や予算に収まるサイズと価格帯の無人化システムが、今後の標準仕様になります。

古い機械を後付けで賢く

すべての設備を新しく買い替える必要はありません。既存の工作機械に外付けセンサーや小型カメラを取り付け、ＡＩと連動させる技術が注目を集めました。刃物の摩耗や折れをセンサーが事前に検知して機械を自動停止させ、不良品の発生を防ぎます。熟練工が持つ「削り音の聞き分け」や「手感覚の微調整」に



近い判断を、低コストな後付けシステムで再現する提案が目立ちました。

複合化で多品種少量

旋盤やマシニングなど、複数の機械で行っていた加工を１台で完結させる「５軸加工機」や「複合加工機」のコンパクト化と低価格化が進んでいます。
機能を絞った中小向けの小型モデルが登場したことで、設置スペースや導入コストを大幅に抑えられます。手作業による掛け替えロスや人件費も削減できるため、複雑な試作や一品モノの注文にも少人数で即座に対応できます。

世界で爆買い、納期長期化

現在、米国の航空宇宙やインフラ産業の大資本が、深刻な人手不足を補うために自動化機械を世界中から爆買いしています。
この影響により、国内外の工作機

械の納期長期化は避けられない情勢です。「様子見」をしている間に生産枠が埋まるリスクが高まっており、自社に必要な設備を早期に見極める経営判断が、今後の明暗を分ける。

【青空機械の視点】

今回のIMTS2026を見て痛感したのは、「ＡＩや自動化は、もう大企業だけのものじゃない」ということです。むしろ、人手不足が一番深刻な、ウチのような町の小さな鉄工所にこそ必要な道具になっています。

今までは「自動化」というと、何千万円もするシステムを入れて、難しいプログラムを組める専門家を雇う必要がありました。しかし、世界は「専門家がいなくても、今ある機械と人手でどうにか動かせる自動化」へと、ガラリと変わっています。

図面を読み込ませるだけで動くＡＩや、今の古い機械に後からセンサーを付けるだけの技術など、工夫次第で「安く、小さく、手軽に」始められる選択肢が、実はたくさん登場しています。

一番もったいないのは、「ウチには関係ないよ」と諦めてしまうことです。アメリカの大企業が機械を爆買いして納期がどんどん延びている今、じっと待っているだけでは、いざ動こうとしたときに手遅れになってしまいます。

何も、最初から無理をして高い機械を入れる必要はありません。「今の工場のままで、どこを少し変えれば夜の間に勝手に動いてくれるか」「職人さんの負担をどう減らすか」を、身の丈に合わせて一緒に考えてみませんか。世界の最先端の知見を、日本の現場にちょうどいい形にしてお届けすること。それが、私たち青空機械の役割だと考えています。

※ＩＭＴＳ２０２６現地視察の様子は、当社ホームページで詳しく掲載していきます！！

ぜひご覧ください！！　　HPへGO！！⇒

親子2世代で使える設備を目指して

～ 大日金属工業㈱ DLシリーズ ～



※IMTS会場、DLシリーズをバックに小山会長と。

今回のIMTSでは、古巣であるSB Machine Tools（日鉄物産）のブースに常駐いたしました。同社が取り扱う大日金属工業の小山会長と長い時間を共にさせていただく機会に恵まれ、主力製品である簡易NC旋盤「DLシリーズ」の開発秘話や、製品に対する熱い想いを拝聴することができました。

詳細などのPRは次号に掲載予定ですが、この「DLシリーズ」こそ、まさに「一社に1台はあるべき設備」だと改めて実感いたしました。小山会長が「誰にでも使ってもらえる1台」を目指して開発された日本の名機です。汎用機の操作に長けたベテラン技術者から、プログラミングを得意とする若手技術者まで、世代を超えて長く受け継いでいける機械です。

機械、工場内設備に関してご質問等がございましたら、お気軽に当社までお問合せください。

株式会社青空機械
TEL : 070-8303-6632
FAX : 050-3588-8241
E-mail : aoki@bsmt.co.jp

青 空 機 械　検索

また、新規の機械購入以外にも既存設備のアフターメンテンスについてもお手伝いをさせてください。
例)今は存在しないメーカーの機械修理、現在の窓口商社を変えたい等々。
ま ず は お 気 軽 に ご 連 絡 く だ さ い ！！

青木社長の略歴

1986年6月生まれ(満40歳)
2009年　㈱兼松KGK 入社
2010年
↓　同社新潟営業所勤務
2016年
2016年　日鉄物産マテックス㈱ 入社
2017年
↓　日鉄物産㈱ 米国法人出向
2020年
2021年　ユアサ商事㈱ 入社
↓　同社新潟支店勤務
2024年
2024年　㈱青空機械 設立

発行元：㈱青空機械